



# 大島事業所トピック

No. 407

島しょ農林水産総合センター大島事業所発行

令和4年3月30日

〒100-0212 東京都大島町波浮港 17

Tel 04992(4)0381 Fax 04992(4)0383

ホームページ <https://www.ifarc.metro.tokyo.lg.jp>



令和4年4～7月の伊豆諸島周辺海域の海況見通し

## 黒潮は大蛇行が継続し、A型基調で推移する。持続期間は最長へ

令和4年3月に長期漁海況予報会議が開催され、水産研究・教育機構より、令和4年4～7月の海況予報が発表されましたので、お知らせします。

### 海況の現況と経過

【現況】黒潮は四国沖～遠州灘沖で大きく離岸し、八丈島の西沖～三宅島の東沖を北上した後、房総沖を北東に流去しています（図1）。

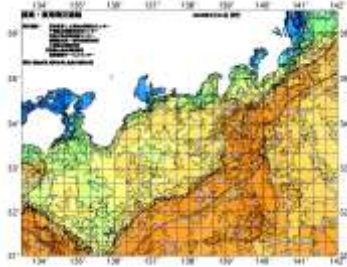


図1 関東・東海海況速報（令和4年3月24日）

【経過】11月以降蛇行の中心が紀伊半島沖にあり、黒潮は熊野灘沖を北上しました（図2）。1月中旬より北上部が東に移動し、1月末には御前崎沖を北上しました。

【定地水温】伊豆諸島では黒潮が御蔵島以南を通過することが多く、北部への暖水波及が弱くなりました。そのため、大島や新島では昨年までの高水温とは異なり、平年値に近い水温に低下しました。1月下旬以降、黒潮北上部の東への移動に伴い、北部への暖水波及が強まり水温が上昇しました。

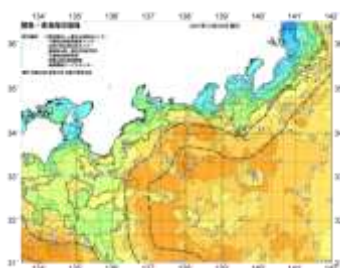


図2 関東・東海海況速報（令和3年12月22日）

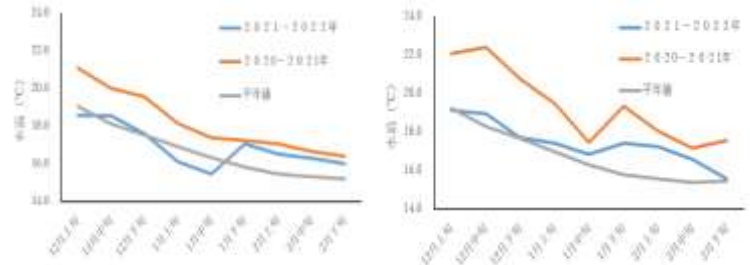


図3 大島（左）および新島（右）の水温変化

### 海況予測（令和4年4月～7月）

令和4年4～7月は大蛇行が継続し、A型流路（図4）で推移します。黒潮は伊豆諸島の西側を北上し、一時的に熊野灘に接近することがあります。大蛇行は、4月には1970年代の4年8ヶ月の最長期間を超え、記録が確かな大蛇行の中では最長となります。

### 伊豆諸島北部海域の海況見通し

伊豆諸島北部海域の沿岸水温は、黒潮が概ね伊豆諸島の西側を北上することから、暖水に覆われ、高め傾向となることが推測されます。そうしたことから「高め」～「きわめて高め」(\*)の予想としています。\*「平年並」=平年値±0.5℃程度、「高め」=平年値+1.5～2.5℃、

「極めて高め」=平年値+2.5℃以上

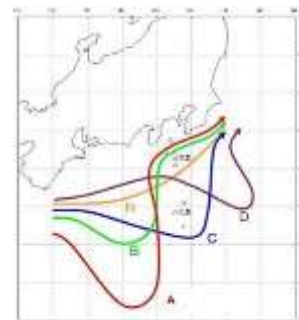


図4 黒潮流路の代表的なパターン

A型：32°N以南まで蛇行（海上保安庁HPより）

島しょ農林水産総合センターでは、日々の海況図をホームページ(<https://www.ifarc.metro.tokyo.lg.jp/weather/index.html>)で公開しております。ぜひご利用下さい。